

第2回 ドリームカップ 大会要項

主催 関東学生アーチェリー連盟	
大会委員長	佐藤 友哉
大会副委員長	松田 光太郎
DOS	山口 蒼生
総務(大会総務)	福沢 舞衣
競技委員長	1級公認審判員
大会記録	岩本 春那
大会本部	田中 伶奈
管理財務	田木 亮成
会計担当	若尾 真弥

➤ 大会概要

日時：2023年9月9日（土）個人戦 9月10日（日）団体戦

会場：夢の島公園アーチェリー場

東京都江東区夢の島2-1-4

<https://www.yumenoshima.jp/archery/>

➤ 参加資格

18歳以上の全日本アーチェリー連盟会員（高校生以下除く）

*関東学生アーチェリー連盟所属の大学生に限らず、18歳以上で全日本アーチェリー連盟に登録されている方であればどなたでも参加できます。

➤ 定員

個人戦：120名 団体戦：50チーム

➤ 参加費

個人戦 3,500円

団体戦 3,500円/1人 : スイスドロウ方式 オリピックラウンド

➤ 競技規則

「全日本アーチェリー連盟競技規則2022～2023年」に基づく（一部運営上の例外有）

➤ 競技種目

RC部門：オリピックラウンド（予選：70Mラウンドまたは30Mラウンド）

*なお、30Mラウンドにつきましては、グリーンバッチの取得を目指す選手を優先的に選出させていただきます。また、30Mの部門は「トーナメント」「団体戦」への出場はありませんのでご注意ください。

➤ 日程詳細

9月9日（土）個人戦…全日本アーチェリー連盟公認

9月10日（日）団体戦…全日本アーチェリー連盟非公認

➤ タイムスケジュール（天候状況によって変更する場合がございます。）

9月9日（土）【個人戦】

個人戦予選ラウンド

8：00 選手集合・選手チェック

8：10 用具検査

8：40 予選ラウンド 70M・30M・ラウンド開始

12：00 予選ラウンド 70M・30M・ラウンド終了

個人戦決勝トーナメント

- 12 : 40 男子1回戦
- 13 : 10 男子2回戦・女子1回戦
- 13 : 40 男子3回戦・女子2回戦
- 14 : 25 男子・女子準決勝戦
- 15 : 10 男子・女子3位決定戦
- 15 : 40 女子決勝戦・男子決勝戦

9月10(日) 団体戦

団体戦予選ラウンド

- 8 : 30 選手集合・選手チェック
- 8 : 40 用具検査
- 9 : 10 70Mラウンド開始 (36射)
- 10 : 20 70Mラウンド終了

団体戦決勝ラウンド

- 11 : 20 練習
- 12 : 00 競技開始(スイスドロウ方式)
- 15 : 10 競技終了予定
- 15 : 40 撤収

➤ 競技詳細

【エントリー及び決勝進出条件】

個人戦：男女計120名

個人戦決勝トーナメントには個人戦予選の男子上位32名、女子16名が出場できる

団体戦：50チーム

【個人戦について】

◆ RC部門

✓ 予選ラウンド(70Mラウンド)・30Mラウンド

- ・男女ともに70mまたは30mの射距離で、122cmまたは80cmの標的面を使用する。
- ・各競技者は、1エンド3分で、6射ずつ12エンド(合計72射)行射する。

✓ 決勝ラウンド(セットシステム)

- ・男女ともに70mの射距離で、122cmの標的を使用する。
- ・セットシステムはセットごとの勝ち、負け、引分、で獲得するポイントの合計によりマッチの勝者を決定する。勝ち→2ポイント 引分→1ポイント 負け→0ポイント

・全ての試合を、**3射5セットマッチ**、**6ポイント先取**のセットシステムで行う。

・1回戦～決勝戦まで1分30秒、3本完射の同時射ちで行う。

※シュートオフの場合は1射30秒を1回行う

【団体戦について】

- ① 同一チーム内で、一度に1名の競技者のみがシューティングラインに立つことができる。他の2名の競技者は、その1名の競技者が1mラインの後方に後退するまでの間、**1mラインの後方で待機すること。**
- ② 競技者はどのような順番で行射してもよい。
- ③ **競技者はシューティングラインに立つまで、矢をクイーパーから取り出してはならない。**
- ④ ①や③の行為を行っているチームに対して、ラインジャッジはイエローカードをもって注意を促す。その際当該チームは、イエローカードが挙げられている理由をラインジャッジに尋ねることができ、一度1mライン後方に下がって再び射線に入ること、イエローカードは解除される。
- ⑤ イエローカードが挙げられている状態でそのチームが行射をした場合、後方審判がレッドカードを挙げそのエンドにおけるチーム得点の最高点を削除する。

✓ 団体戦予選ラウンド

- ・フリープラクティスは3人のうち1名がSLに入り行射（縦射ち）しても、3人で同時行射（横射ち）してもよい。また、2分本数無制限で行う。
- ・各チーム2分の制限時間内で6射（1チーム3名で各競技者2射ずつ）を、6エンド行う。（合計で1チーム36射の**360点満点**）
- ・予選ラウンドは1立ちで行い、1つのチームが1つの標的を使用する。（参加チーム数により、変更の場合も有）

✓ 団体戦決勝ラウンド（スイスドロウ方式）

- ・予選の得点に応じて、初戦の相手を決定する。トーナメント表は会場内に張り出す
- ・70mの射距離で、122cm的を使用する。
- ・各チーム2分の制限時間内で6射（1チーム3名で各競技者2射ずつ）を最大4エンド、**5ポイント先取のセットシステムを同時射ち**で行う。
4エンド後に同点の場合は、1分3射（1チーム3名で各競技者1射ずつ）を**同時射ち**で行い、勝ったチームに1ポイントが入る。
- ・決勝戦・3位決定戦は、各チーム2分の制限時間内で1人1射、合計3射を**交互に2回**ずつ、4エンド**5ポイント先取のセットシステム**で行う。
4エンド後に同点の場合は、1分3射（1チーム3名で各競技者1射ずつ）を**交互射ち**で行い、勝ったチームに1ポイントが入る。
- ・用具に破損があっても、制限時間は延長されない。ただし、制限時間の範囲内で、シューティングラインを離れて修理または交換を行い、戻って残りの矢を行射することができる。また、その間に、そのチームの他の競技者が行射することができる。

・ スイスドロー方式の進行について

- ・ 午前の予選ラウンド、三人の合計点により、初戦の相手を決定する。(32 チームの場合、1 位と 32 位が対戦する)
- ・ 二戦目は初戦の結果が同じチームと行う (勝利した場合、他の勝利チーム、敗れた場合は他の敗れたチームと対戦する)
- ・ 三戦目以降は同じ戦績のチームと対戦する (2 勝 1 敗の場合、相手も同じく 1 回負けている相手となる)
- ・ 競技は、全勝しているチームが一つになった時点で終了する。
- ・ 二位は最終結果において 1 敗のチームの中から、勝利した試合のラウンド数が少ないチームとする。
(すべて 5 セットしているチームに対して 3 セットで勝利している場合、3 セットで勝ち続けたチームの順位が高い)
- ・ セット数が同じ場合、10 数の多い方の勝ちとする。
- ・ 勝敗のつけ方は公益社団法人全日本アーチェリー連盟競技規則 (2022~2023 年) のオリンピックラウンドを参考にする。

➤ 立ち順

1 的につき 2 人ずつ、A・C 立ちは的に向かって左側、B・D 立ちは右側に立って行射して下さい。

注) 選手間で同意があっても、左右の立つ場所は変更できません。

立ち順は改訂版が i@nseo にアップロードされる場合があります。必ずご確認ください。

➤ その他の注意事項

- ・ 競技中の服装は、競技規則に従います。ただし、今大会団体戦は他大学の者とチームを組んだ場合、ユニフォーム統一を図ることは困難なため、各大学のユニフォーム(※所属大学名が入っている事、ポロシャツ可)もしくは、統一されたユニフォームの着用(所属大学名が入ってなくても可、ポロシャツ可)とします。同大学の者とチームを組んだ場合は、ユニフォームを統一してください。防寒着、雨具の利用やそのデザインは自由です。ただし、スウェットの着用は認めません。
- ・ **個人戦は主催者側でゼッケンを用意いたします。** 団体戦に出場される方はゼッケンを作ってきてください。団体戦出場者のゼッケンは A4 または B5 サイズで、見やすいように大きく文字を書いてください。読みにくい場合は書き直しをお願いする場合があります。
- ・ 安全ピン等でしっかり留めてください。
- ・ 四隅をガムテープで補強するなど外れないようにしてください。
- ・ 雨の場合は透明のビニールに入れるなどの対応をお願いします。

- ・ゼッケンはクイバーにつけてください。
- ・競技を円滑に進行するためには選手の皆様のご協力が必要です。ですので、矢取りの際などは走っていただくように指示をすることがあります。守っていただけない場合は1度口頭注意をした後、改善されない場合は警告をします。警告が2回で大会運営における遅延行為として退場処分を命じることになりますのでご注意ください。
- ・各エンドの最後の矢を射った後にスコープを覗く行為は禁止されています。行射終了後はWL後方まで速やかに戻ってください。
- ・選手チェックの際は、会員証または学生証、身分を証明できるものを持ってきてください。
- ・グリーンバッジは必要ありません。
- ・弓具検査の際は、**必ずクイバーにゼッケンをつけた状態でチェックを受けてください**。ゼッケンは四隅をテープ等で補強し、さらに2カ所以上しっかり留めてください。
- ・矢の本数は**使用できる矢を8本以上(団体戦出場者は5本以上)用意してください**。ネーム(イニシャル等でも可)を事前を書いておくようお願いします。矢の本数が不足していても試合に参加はできますが、ロストアローが発生しても試合の進行は原則止まりませんのでご了承ください。点数はご自身の責任となります。近頃、ヒビ入りや割れている矢を弓具検査に提出される選手が多いですが、ヒビなどが入った矢の使用は認められませんので、ご注意ください。
- ・天候によっては競技を変更・中断あるいは中止する場合があります。
- ・安全のため、頻繁に的外を射っている選手に対しては、棄権を促す場合もありますので、予めご了承ください。また、セットアップが高い選手には1度注意をした後、警告をします。警告を2回された選手は失格となります。

➤ 熱中症対策について

- ・**熱中症対策は必ず行なって下さい**。用具検査の際に飲み物を1000ml以上(2000ml推奨)、帽子(迷彩柄不可)を持ってきているかどうかの確認をさせていただきます。持ってきていない場合、**出場をお断りさせていただきます**ので必ずご用意ください。
- ・熱中症予防のため、**矢取り時は帽子を着用してください**。**帽子を着用していない場合は、退場して頂く場合があります**ので、ご注意ください。
- ・**睡眠を十分とる、朝食をとる、水分補給をする、帽子をかぶる等で熱中症は予防することができます**ので、**ご自身で体調管理をしっかり行っていただくようお願いします**。試合中に体調が悪くなりましたら、**絶対に無理はせずお近くの役員までお声かけ下さい**。
- ・試合会場に自動販売機、近くにコンビニエンスストアがありますが売り切れが予想されます。各自で事前に飲み物のご準備をして頂きますようお願いいたします。

➤ 会場使用にあたっての注意

- ・他の公園利用者の迷惑となりますので、アーチェリー場外であっても集団による長時間の滞在はお控えください。
- ・クイバー等の弓具を通路等の会場外に持ち出さないよう、ご注意ください。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りの徹底をお願いいたします。また、近隣駅構内に大量のゴミを捨てるなどの行為もお控えください。
- ・過去に大会中の貴重品盗難が発生しております。貴重品は各自でまとめ、必ず身近で貴重品を保管してください。万が一、紛失盗難事故等が発生した場合、当連盟は一切その責任を負いかねます。
- ・

【アクセス】

☆東京メトロ有楽町線、JR 京葉線、りんかい線、

『新木場駅』下車、徒歩 13 分新木場駅を出て直進、駅前広場の交番を右折し、

明治通りをそのまま直進。夢の島交差点から首都高速湾岸線の高架下を通過（信号 2 つ渡る）更に約 110m 直進。

右手に見えてくる歩道橋の「ゆうかり橋」の階段を上ります（案内板があります）。公園の中を約 450m 直進すると、夢の島熱帯植物館に到着です。

☆都営バス「夢の島」バス停下車、徒歩 5 分

※駐車可能台数が少なくなっていますので、公共交通機関を利用して試合会場に来てください。

【公式 HP】

夢の島公園アーチェリー場

<https://www.yumenoshima.jp/archery/>

